

**令和2年度（通期）  
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 健康福祉 部 地域福祉 室 障害福祉 課

**1. 基本情報**

801

施設名	伊丹市立障害者デイサービスセンター		
施設の設置目的	在宅の障がい者の健康の増進及びその自立と社会参加の促進を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： 支え合いの心でつくる安全・安心のまち 施策目標： 支え合いを基調とした地域福祉 主要施策： 当たり前の暮らしを支える障がい者福祉		
指定管理者の名称	社会福祉法人 伊丹市社会福祉協議会 (団体の住所又は所在地) 伊丹市広畑3-1		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 31年 4月 1日 ~ 令和 6年 3月 31日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	利用人数 (単位： 人 )	
	指標の意味	年間の利用者数	
	今年度の目標値	6,000	今年度の実績値 5,969

**2. 利用状況**

利用状況等の推移		H17※	H28	H29	H30	R元	R2 (上期)	R2 (通期)
	登録人数 (人)		56	77	76	79	78	81
実施日数 (日)		235	245	246	244	241	120	240
利用者数 (人)		5,909	6,099	6,345	5,934	5,757	2,918	5,969

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

**3. 経費情報**

区分		平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	3ヵ年平均	
収入	使用料収入	0	4,821	5,051	3,291	
	事業収入	0	0	0	0	
	その他	0	1	7	3	
	指定管理委託料	158,619	156,294	159,204	158,039	
	①合計	158,619	161,116	164,262	161,332	
支出	維持管理	光熱水費	4,041	3,957	3,681	3,893
		清掃等委託料	10,616	10,811	11,569	10,999
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	245	217	545	336
	運営	人件費	133,765	135,391	135,786	134,981
		事業等経費	7,566	8,673	8,814	8,351
		その他	1,328	1,309	1,814	1,484
		指定管理納付金	0	0	0	0
②合計	157,561	160,358	162,209	160,043		
純収支 (①-②)		1,058	758	2,053	1,290	

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>		H27	H28	H29	H30	R元	R2
	市の収入		89,682	92,016	94,784	93,548	85,303
(内、使用料収入)		5,297	5,374	5,521	5,060	0	0
市の支出		148,683	165,451	168,997	168,042	156,354	160,114
(内、指定管理委託料)		147,878	163,061	164,179	158,619	156,294	159,203
実質経費 (歳出-歳入)		59,001	73,435	74,213	74,494	71,051	72,804

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

#### 4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B	・清掃・保守点検等は、委託業者により定期的実施されている。 ・修繕・取付等業務は、市と協議・調整の上実施しました。 ・衛生委員会にて施設環境調査を年2回実施しました。	B	施設内は常に清潔に保たれている。修繕については、連絡・報告の上、必要な修繕が適切に実施されている。また利用者の声を反映した修繕も迅速に実施された。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	・課長、係長、サービス管理責任者を配置するとともに、防火管理者資格者を配置する。 ・研修は職員全体研修を年1回実施。県社協主催研修に2名を派遣するが、コロナ禍により実習体験は実施できなかった。	B	施設管理上、最低限必要な管理体制を整備された。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B			
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	・職員緊急連絡網を作成・配布するとともに、利用者への連絡体制を整備した。 ・避難訓練を障害者福祉センターと合同で実施しました。	B	緊急時の連絡体制は整っており、避難訓練も計画的に実施されている。
		避難訓練を実施しているか。	B			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	・家族会を実施し、意見や要望等に対応するとともに、利用者モニターで要望等の集約を行った。 ・市民オンブズマンによる第三者評価を実施しました。	B	家族会や満足度調査により、利用者等の意見が反映されている。また、市民オンブズマンを活用し、第三者による評価を受け、サービス向上に向けた取り組みを実施している。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	・生活介護等を計画通り実施するが、コロナ禍の影響により社会参加等の事業が実施できなかった。	B	適切な事業計画及び効果的なイベントの実施がされている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B			
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	・個人情報等の種類は収納書棚に保管するとともに、データをサーバに保管する。 ・アイ愛センター情報誌「ポテトサラダ」やホームページに記事を掲載するなど情報提供を行った。	B	個人情報等は施設可能な保管場所に保管するなど、適切に管理している。また、施設の情報提供についても「ポテトサラダ」等を積極的に活用されている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	・適正に予算を執行するとともに、市担当課と修繕並びに備品等購入の当たっては協議・調整を行った。	B	適切に行われている。
経理処理は、適切に行っているか。		B				

「評価」欄の記号の意味

「A」=協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」=協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」=協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「-」=当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	利用者アンケートの実施により、利用者ニーズを積極的に取り入れた管理運営がなされている。施設全体のサービスについても概ね好評を得ているところである。また、年間を通して、全国的にコロナウイルスがまん延する状況の中で、適切に感染拡大防止を図りながら福祉サービスの継続を実施された。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」=非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」=取組状況の水準が普通である。

「A」=良好である又は成果があった。

「C」=改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

#### ☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和3年2月19日～令和3年3月12日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症予防対策のため、年間行事が開催できなかったのが残念でした。</li> <li>給食をはじめ、入浴、送迎サービス等については、要望に応じていただいている。但し、一部で入浴の回数が減ったとの指摘がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間行事である社会見学やクラブ活動に代わり、ゲームやスポーツなど室内でできるプログラムを実施する。</li> <li>入浴に関しては、利用者に負担の少ない方法として機械浴での入浴に切り替えて実施する。</li> </ul>
回答者数		
28		

#### 5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置